愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習III		
担当者(Instructors)	Tran ThiTuyetNhung	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

卒業論文を執筆するために、何を研究すべきか、研究をどのように進めるべきか等の研究の科学的アプローチを理解する。専門的な知識を高めると共に研究テーマを決めて一年間を通じて研究を行う。研究テーマは、企業研究、業界研究、及び理論研究など、主に経営学の領域に焦点を当てる。3年後期末に「8,000文字」の論文を執筆し、4年は「16,000～30,000文字」の卒業論文を目指す。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	演習形式 ディスカッション、プレゼンテーション発表

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	演習の概要 演習の進め方	□
第2回	研究とは	研究とは なぜ研究するか。 研究のプロセス	□
第3回	論文とは	論文とは なぜ論文を執筆するか。	□
第4回	資料の検索	論文の検索方法 資料の検索エンジン	□
第5回	資料の読み方	論文の読み方 論文の構成	□
第6回	研究テーマの設定（1）	論文のテーマを検討する。 テーマについて研究できるかを考える。	□
第7回	研究テーマの設定（2）	論文のテーマを検討する。	□
第8回	「問い」を立てる（1）	「何が問題なのか」「なぜ問題なのか」を明確にする。 意義のある「問い」とは	□
第9回	「問い」を立てる（2）	「何が問題なのか」「なぜ問題なのか」を明確にする。 意義のある「問い」とは	□
第10回	仮説を立てる	「問い」に対する答えに、仮説を立てる。	□
第11回	検証方法	検証方法の検討	□
第12回	検証方法	検証方法の検討 データ収集	□
第13回	研究の中間発表（１）	研究のまとめ 発表資料（PPT）の作成 発表・質疑応答	□
第14回	研究の中間発表（２）	研究のまとめ 発表資料（PPT）の作成 発表・質疑応答	□
第15回	まとめ	演習のまとめ 研究成果の提出	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

企業や業界や経営課題などついて関心のあるテーマを調べておく。必要な論文・資料の収集、読み込み、整理などをする。（予習の2時間）
ゼミで提示された内容や収集した論文・資料の振り返りを行う。研究発表資料の作成を準備する。（復習の2時間）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

演習において研究方法、論文作成、研究発表等について適宜指導・助言を行う。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	研究内容についてPPT資料を作成し発表できる。
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	論文の構成が理解できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			60%	40%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

研究成果（論文、データ収集）：60%研究発表・質疑応答：40%

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	無し	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	演習で適宜紹介する。	
2		
3		
4		
5		